

平成28年5月25日(水)
国土交通省 関東地方整備局
利根川ダム統合管理事務所

記者発表資料

利根川上流ダム群から補給を行っています ～利根川上流5ダムの貯水量が平年を上回る早さで低下しています～

首都圏の1都5県(東京都、千葉県、埼玉県、茨城県、群馬県、栃木県)の水源となっている利根川上流5ダム(矢木沢ダム、奈良俣ダム、藤原ダム、相俣ダム、藪原ダム)の貯水量が平均を上回る速さで低下しています。

今年は冬期の降雪が記録的に少なかったことと、暖冬傾向により気温が平均に比べて高い状況であることから融雪が進んだため、平均よりも早い4月20日に利根川上流5ダムが春期満水となりました。

しかし、尾瀬沼では平均に比べ1ヶ月も早い消雪や、5月の少雨傾向により、ダムに流入する水が減少しています。

一方で、農業用水の利用が本格的に始まる時期を迎えるなど、水需要が増大していく時期となり、河川流量が低減したことから、平均よりも半月早い5月6日より、上流ダム群から本格的な補給を開始しています。

このため、5月25日0時の利根川上流5ダムの合計貯水量は約1億8,048万 m³ で貯水率は72%となり、同時期の平均値(平成4年～平成27年)を下回り、現在の貯水状況は、近年の渇水年である平成25年度と同様な傾向で低下しています。

今後さらに水需要が厳しくなることが想定されますので、当事務所では引き続き関係機関と連携しつつ、きめ細かいダム運用に努めてまいります。

なお、ダムに貯留された水資源には限りがあります。皆様方の日頃からの節水に感謝申し上げますとともに、今後も引き続きのご協力をお願いします。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 刀水クラブ・テレビ記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 利根川ダム統合管理事務所

副所長(技術) おお た ひさし
太田 久
広域水管理課長 ほし の きみ ひで
星野 公秀

電話 027-251-2021(代表)

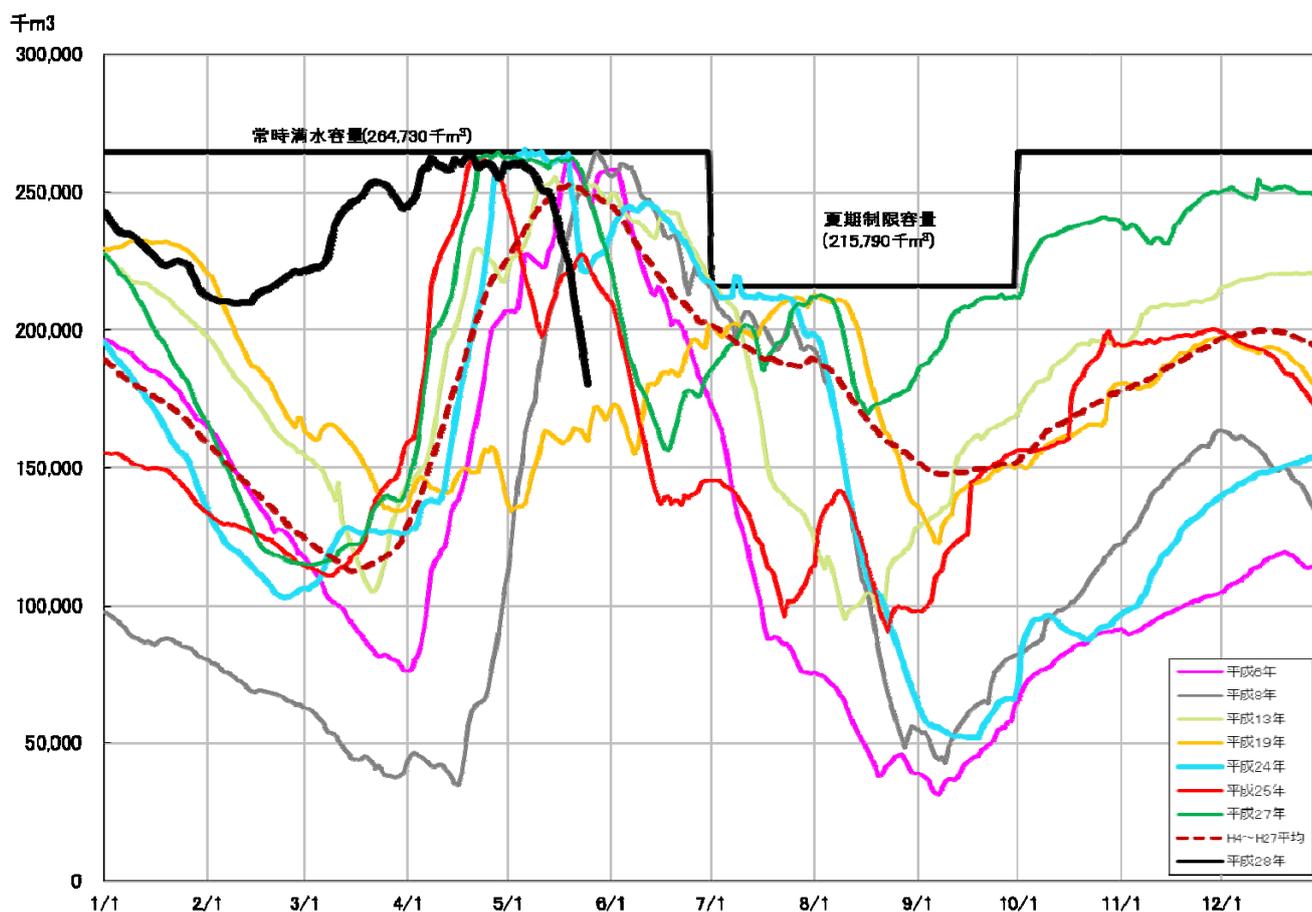
FAX 027-280-4410

1. 利根川上流ダム群の貯水状況

表－1 利根川上流5ダムの貯水量(平成28年5月25日0時現在)

ダム名	有効貯水容量	貯水量	貯水率	平均値に対する割合
① ^{やぎさわ} 矢木沢ダム	1億1,550万 m ³	6,395万 m ³	55%	59%
② ^{ならまた} 奈良俣ダム	8,500万 m ³	7,677万 m ³	90%	92%
③ ^{ふじわら} 藤原ダム	3,101万 m ³	1,562万 m ³	50%	58%
④ ^{あいまた} 相俣ダム	2,000万 m ³	1,611万 m ³	81%	85%
⑤ ^{そのはら} 藪原ダム	1,322万 m ³	803万 m ³	61%	77%
5ダム計	2億6,473万 m ³	1億8,048万 m ³	68%	72%
⑥ ^{しもくぼ} 下久保ダム	1億2,000万 m ³	9,128万 m ³	76%	101%
⑦ ^{くさき} 草木ダム	5,050万 m ³	4,802万 m ³	95%	100%
⑧ ^{わたらせちよすいち} 渡良瀬貯水池	2,640万 m ³	2,195万 m ³	83%	89%
8ダム計	4億6,163万 m ³	3億4,173万 m ³	74%	83%

注) 平成4年から平成27年までの5月25日0時現在の5ダム平均値は
2億4,902万 m³



図－1 利根川上流5ダム貯水量図

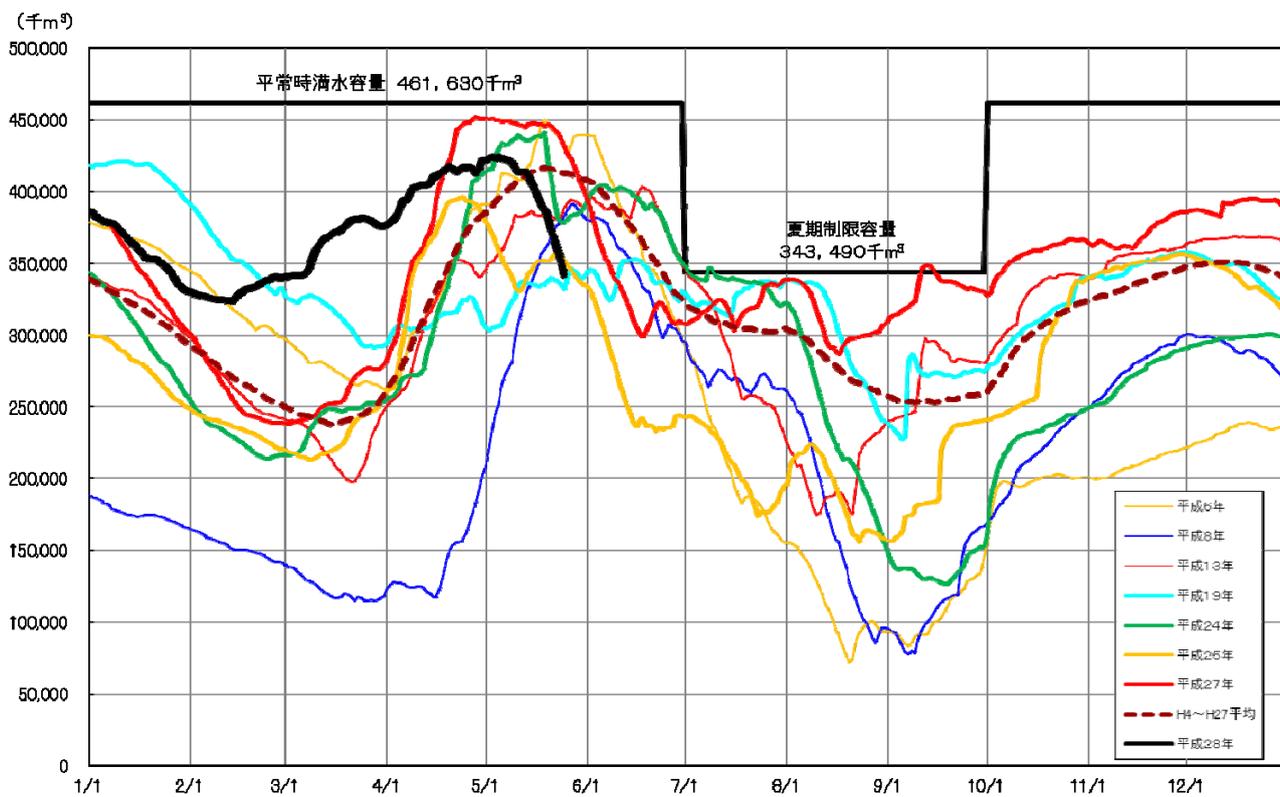


図-2 利根川上流8ダム貯水量図

2. 利根川上流域の降水状況

栗橋上流域の5月の降水量は、5月23日現在で45mm(平年比38%)を観測しており、平成27年5月と同様に5月としては、記録の残っている昭和23年以降で最も少ない降水量となっています。

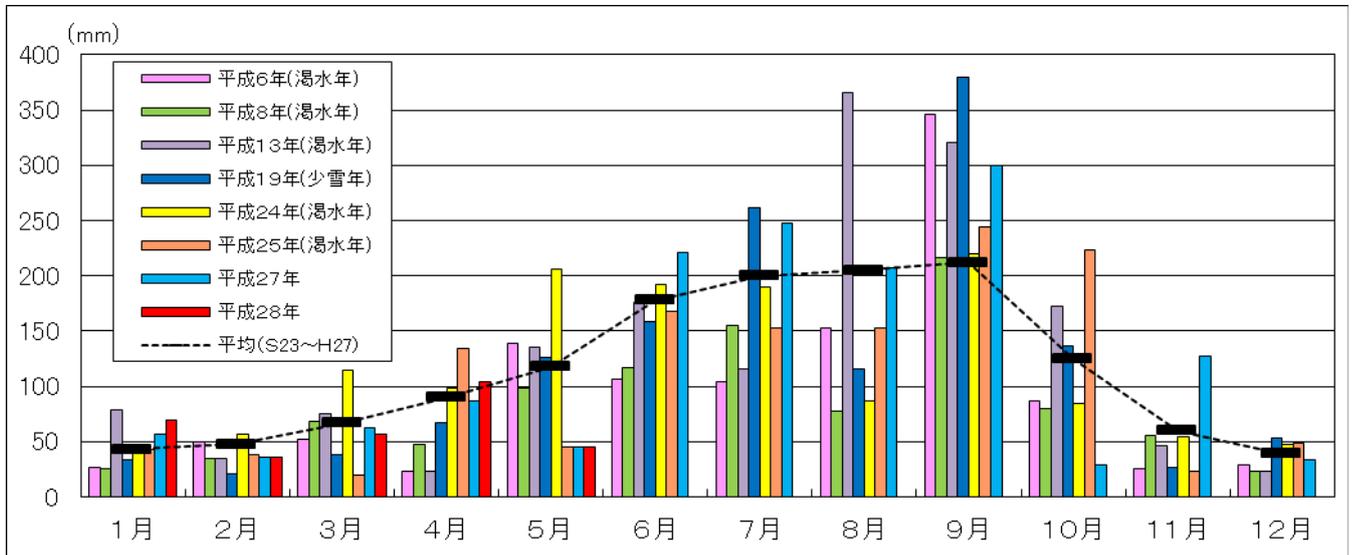


図-3 栗橋地点上流域平均降水量(月計)

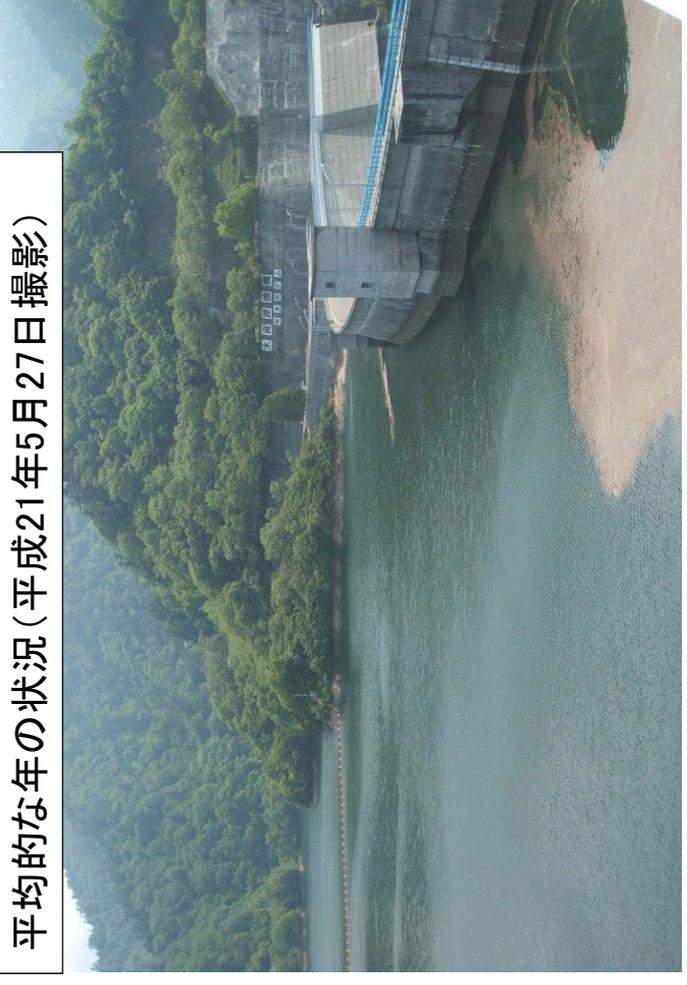
表-2 栗橋地点上流域平均降水量(月計)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平均(S23~H27)	43	48	67	90	118	178	200	205	212	125	60	39	1,385
平成6年(渇水年)	27	50	52	23	139	107	104	153	346	87	26	29	1,143
平均比(%)	63	104	78	26	118	60	52	75	163	70	43	74	83
平成8年(渇水年)	26	35	68	47	98	117	155	78	217	80	55	23	999
平均比(%)	60	73	101	52	83	66	78	38	102	64	92	59	72
平成13年(渇水年)	79	35	75	23	136	176	116	366	321	173	46	23	1,569
平均比(%)	184	73	112	26	115	99	58	179	151	138	77	59	113
平成19年(少雪年)	34	21	38	67	126	159	262	116	380	137	27	53	1,420
平均比(%)	79	44	57	74	107	89	131	57	179	110	45	136	103
平成24年(渇水年)	43	57	115	98	206	192	190	87	221	85	55	47	1,395
平均比(%)	100	118	171	109	175	108	95	42	104	68	91	121	101
平成25年(渇水年)	43	38	20	134	46	168	152	153	244	224	24	48	1,294
平均比(%)	100	79	30	149	39	94	76	75	115	179	39	123	93
平成27年	57	36	63	86	45	221	248	207	300	29	127	33	1,452
平均比(%)	133	75	94	96	38	124	124	101	141	23	212	85	105
平成28年	69	36	57	104	45								311
平均比(%)	161	74	85	115	38	0	0	0	0	0	0	0	22

利根川取水制限実施月(一時緩和含む)
数値は平成28年5月23日迄の速報値

3. 貯水池の状況

現在の状況 (平成28年5月23日撮影)



この時期の平均的な貯水位
EL846.7m付近に対し現在の貯水位
はEL839.6mで約7m低い

矢木沢ダム

4

現在の状況 (平成28年5月23日撮影)



この時期の平均的な貯水位
EL650.0m付近に対し現在の貯水位
はEL640.0mで10m低い

藤原ダム

平均的な年の状況 (平成22年5月25日撮影)



平均的な年の状況 (平成22年5月25日撮影)



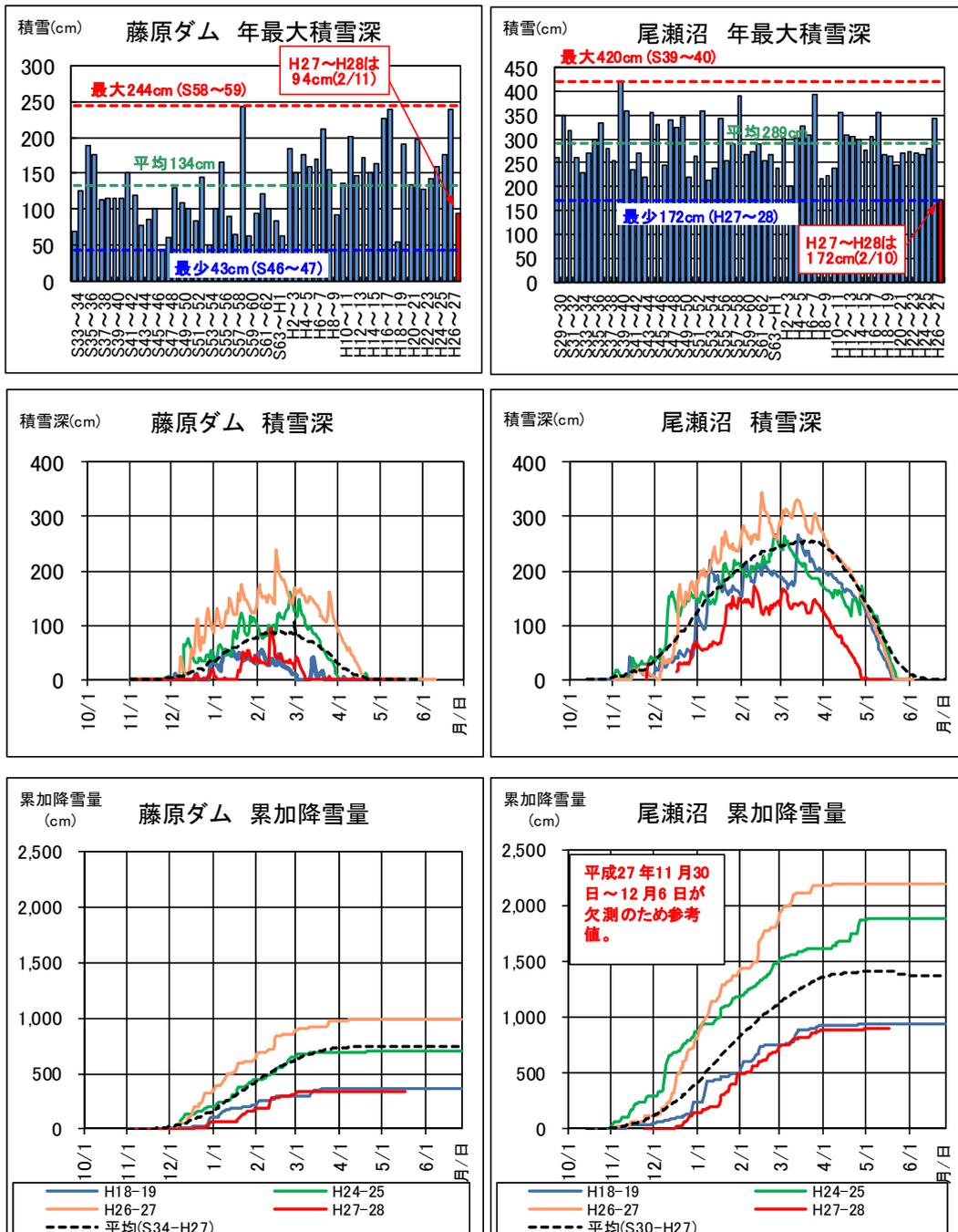
4. 尾瀬沼地点及び藤原ダム地点の積雪状況

藤原ダム地点では、3月15日に消雪しました。更に、尾瀬沼地点では4月28日に消雪し、これは過去62年間の観測史上で最も早く、平均消雪日(5月23日)に比べて約1ヶ月早い状況です。

表-3 藤原ダム地点及び尾瀬沼地点の積雪深、累加降雪量の状況

観測地点	観測項目	過去の平均値	本年の観測値	平均値に対する割合	備考
藤原ダム (標高667m)	最大積雪深	134cm	94cm	70%	S34年~H27年の58ヶ年で15位
	累加降雪量	743cm	342cm	46%	S34年~H27年の 58ヶ年で最少
尾瀬沼 (標高1666m)	最大積雪深	289cm	172cm	60%	S29年~H27年の 62ヶ年で最少
	累加降雪量	1,408cm※	892cm	63%	S29年~H27年の 62ヶ年で最少

※11/30~12/6は欠測のため参考値



平成28年4月28日9時現在 ※過去のデータは半月末の値

図-4 藤原ダム地点及び尾瀬沼地点の積雪深、累加降雪量図

5. 利根川上流域の積雪状況

今年の状況(平成28年4月18撮影)



平均的な年の状況(平成25年4月1日撮影)



矢木沢ダム

6

今年の状況(平成28年4月18撮影)



平均的な年の状況(平成25年4月1日撮影)



奈良保ダム

今年の状況(平成28年4月18撮影)



朝日岳

平均的な年の状況(平成25年4月1日撮影)



みなかみ町藤原付近(宝台樹スキー場)より朝日岳方面を望む

今年の状況(平成28年4月18撮影)



巻機山

平均的な年の状況(平成25年3月29日撮影)



みなかみ町藤原 大芦付近より巻機山方面を望む

6. 位置図



利根川上流ダム位置図

利根川ダム統合管理事務所では、利根川上流ダム群の状況等について情報提供サービスを行っています。ご利用下さい。

- インターネットホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/tonedamu/>
トップページの「放流量を増やしました ここをクリック」を選択すると、ダム流入・放流量、貯水率やダムからの補給量等がご覧いただけます。
- 詳細な情報につきましては下記の URL にて、ご確認ください。
<http://www.ktr.mlit.go.jp/tonedamu/teikyo/realtime/data/html/Page1.html>